

# むらの話題

地域的话题を  
お待ちしております  
■総務課・広報係  
☎029-885-0340 (内) 205



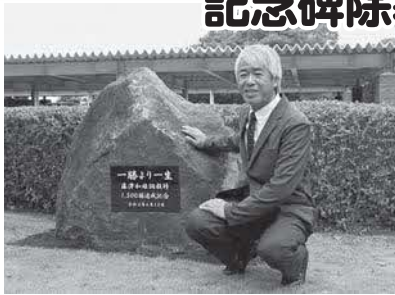
## 村内健やか最高齢者に認定

美浦村社会福祉協議会実施事業の「村内健やか最高齢者」に沼崎喜雄さん、坪井ツネさんが認定され、10月8日に沼崎さん宅を村長と社会福祉協議会事務局長が訪れ、認定証とお祝いの品を贈りました。

現在96歳の沼崎さん。テレビで相撲を見るのが好きで、自分の事は基本自分でやるとの事。食事も自分で作り、お茶もよく飲むそうです。茶葉は静岡から取り寄せ、淹れる際は茶葉の量にもこだわりがあるとの事です。また小魚類も好きで、以前、庭で転んでも骨折しなかつた位に骨が丈夫だったとか。朝昼晩よく食べる事に気を遣っていると仰っていました。

他にも庭回りの草取りや足上げ等自分なりに気を付けて筋力をつけているそうです。  
沼崎さん、坪井さん、これからも健やかにお過ごしくださいね。

## 藤沢調教師1500勝達成 記念碑除幕式



美浦トレーニング・センターのファントピアに、藤沢和雄調教師のJRA通算1500勝達成を記念した石碑が建立され、9月23日には多くの関係者のもと、除幕式が行われました。これまでに1500勝を達成したのは2人目という偉業で、石碑に刻まれた『一勝より一生』という言葉は、目先の一勝より馬の一生を大切に育てたいという藤沢調教師の信念だそうです。「まだ1歳、2歳の素晴らしい馬が残っているので、最後までもう少し頑張りたい。」と語っておられました。これからも美浦トレセンの顔として頑張ってください。

## コロナに負けず 運動会・体育祭開催



木原小学校



安中小学校



大谷小学校



美浦中学校

9月9日に美浦中学校で体育祭、17日には各小学校で運動会が開催されました。今年は熱中症対策に加え感染症対策のため、種目数を減らす、競技内容を工夫し時間を短縮する、さらには保護者や地域の方々の参観をなしとする等、様々な制限がある中での開催となりましたが、児童・生徒たちは精一杯、競技や発表に取り組み、思い出に残る、素晴らしい秋の一日となったことでしょう。

## 郵便局と包括 連携協定締結



9月17日、村長室において、阿見郵便局長及び村内の各郵便局長により「美浦村と日本郵便株式会社との包括連携に関する協定」の締結式が行われました。

この協定はそれぞれが有する人的・物的資源を有効に活用して、協働による事業を推進することにより、地域の様々な課題に対応し、活力ある地域社会の形成・発展や未来を担う人材の育成など、地域社会を形成することを目的として締結したものです。  
郵便は地域に密着した、なくてはならない生活インフラです。これまで以上にお互いが連携して、住みやすい村づくりに寄与されることが期待されます。



# おめでとう 美浦所属馬 G I 制覇



## 第54回 スプリンターズステークス **グランアレグリア号**



10月4日、中山競馬場(1200m・芝コース)で行われた第54回スプリンターズステークスにおいて、美浦トレーニング・センター藤沢和雄厩舎所属のグランアレグリア号が優勝しました。

無観客競馬が続く中、多くのファンからの人気を背負って望んだ今回のレース。出足が速い馬の中でのレースとはいえ、16頭中15番手というレース展開。最終コーナーを回るまでそのままレースは進み、最後の直線に入ると、桁外れのスピードで一気にライバルたちを抜き去り、さらには差をつけ先頭でゴール。見事優勝し、3つ目となるG I タイトルを手中に収めました。

グランアレグリア号の厩務を担当する渡部貴文調教助手は、「歳を重ね落ち着いてきていて、以前と変わらずラジオをよく聞いていますよ。人の声が好きなんだと思います。今回のレースは初めての中山競馬場であり、初めてのレース当日の移動ということもあり、落ち着かない感じでした。パドック等でもうるさく、爆弾を引いているような気分でした。スタートも失敗したわけではないのですが、4コーナーを回ったところであの位置ではダメかと思いましたが、直線で一気に爆弾が爆発してくれましたよ。」と嬉しそうに語ってくれました。直線一気の完勝劇を見せてくれたグランアレグリア号の今後のますますの活躍が期待されます。



藤沢和雄 調教師



渡部貴文 調教助手

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、厩舎には訪問せず電話による取材とさせていただきます。  
なお、掲載している写真については、昨年取材時に撮影させていただいたものを使用しております。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

第2回

美浦村 × SDGs

(エスディージーズ)

持続可能な(SUSTAINABLE)開発(DEVELOPMENT)目標(GOALS)について考えてみましょう

### ◆ゴール2 飢餓をゼロに



現在、世界人口の9人に1人(8億1500万人)が栄養不良に陥っており、私たちは食料の生産・共有・消費の方法を見直す時がきています。誰もが健康で生きがいを持った生活と、更に村民一人ひとりが安心・安全な生活を営んでいくために、自助・共助・公助による助け合いの体制の構築、身体・財産を守るための更なる危機管理体制の強化を充実させ、様々なリスクから私たちの暮らしを守る必要があります。

### ◆ゴール3 すべての人に健康と福祉を



世界では、毎年500万人超の子どもが5歳の誕生日を迎える前に命を落としています。生涯誰もが健康で生きがいを持って暮らしていけるよう、地域全体の支え合いの下、各分野が連携し、高齢者や障がい者をはじめ、誰もが不安なく日常生活を送れる質の高い保健・医療・福祉の環境づくりの充実が必要です。村では互いに支え合う地域社会を目指すとともに、地域福祉体制の充実等、村社会福祉協議会と連携して進めていきます。

▶次回はゴール4「質の高い教育をみんなに」、ゴール5「ジェンダー平等を実現しよう」を紹介する予定です。